

高萩市の概況

人口 33,295
世帯数 7,280
面積 193.79 km²

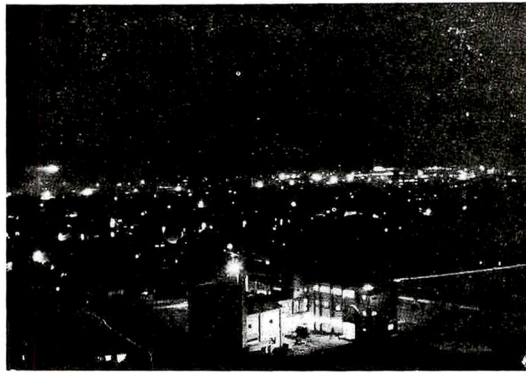
市報たかはぎ

特集号

高萩市役所
昭和39年11月16日



市制施行10周年記念



夜景



菊花がさる佳日、高萩市の市制施行十周年の記念日を迎へ、佳日行く市勢を市民の懐と共にお祝い出来、この佳日にたえなことをお祝いします。

おまに、十周年の今日、新憲法並びに地方自治の誕生と時を同じくして、高萩市が、市民各位の希望のもとに、文の都市を目標に、今日県下多数の都市として、めざましい発展を遂げ、輝かしい高萩市が建設されようとして、このとき、今更なるから、市民各位の努力を要するものがある。このとき、今更なるから、市民各位の努力を要するものがある。



議長

吉田秀吉

実共に合併の果を挙げて、ついでに、このとき、今更なるから、市民各位の努力を要するものがある。このとき、今更なるから、市民各位の努力を要するものがある。

市勢の発展を遂げ、輝かしい高萩市が建設されようとして、このとき、今更なるから、市民各位の努力を要するものがある。このとき、今更なるから、市民各位の努力を要するものがある。



市長

安村 篤

市勢の発展を遂げ、輝かしい高萩市が建設されようとして、このとき、今更なるから、市民各位の努力を要するものがある。このとき、今更なるから、市民各位の努力を要するものがある。

市勢の発展を遂げ、輝かしい高萩市が建設されようとして、このとき、今更なるから、市民各位の努力を要するものがある。このとき、今更なるから、市民各位の努力を要するものがある。

歴代副議長			
氏名	就任年月日	退任年月日	
初 氏			
2 氏			
3 氏			
4 氏			
5 氏			
6 氏			
7 氏			
8 氏			
9 氏			

歴代議長			
氏名	就任年月日	退任年月日	
初 氏			
2 氏			
3 氏			
4 氏			
5 氏			
6 氏			
7 氏			
8 氏			
9 氏			

歴代市長			
氏名	就任年月日	退任年月日	
初 氏			
2 氏			
3 氏			
4 氏			
5 氏			
6 氏			
7 氏			
8 氏			
9 氏			



●市制施行祝賀式典＝30年5月3、4、5の
3日間名地で祝賀行事が行なわれた。
(円内は初代市長の小峰威夫氏)

写真で見る10年のあゆみ

昭和二十九年十一月二十三日高萩町、松岡町、高岡村、黒前村の一部の合併が成立し、ここに高萩市が誕生、そして今日記念すべき市制十周年を迎えたのであります。

当市は県北の中心的都市として年々発展の度を極め、産業基盤の充実、農業構造改善事業の推進、衛生都市としての形態を充実しわがまちの総合的開発のために諸施策を遂行してきました。

三万五千市民の幸福のために、建設の雄音は高らかに鳴り響き輝しい未来が約束されています。

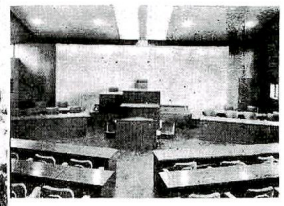
いま静かに市制十周年を回顧すると、今日の隆盛のかけには、幾多先輩諸賢ならびに市民各位のなみなみならぬ努力のあつたことを思いこれをしのび、今後の限りなき前進のために、今ここに市の建設譜を写真でひもといてみることにしましょう



●国民年金業務が開始＝34年4月本市では年金係を設置、現在保険者数は義務加入者3665人、任意加入者579人数をえ、業務順調に進んでいる。



●市庁舎＝市政の殿堂市庁舎は昭和33年8月竣工、8階建の鉄筋コンクリート造、668坪、総工費4754万円

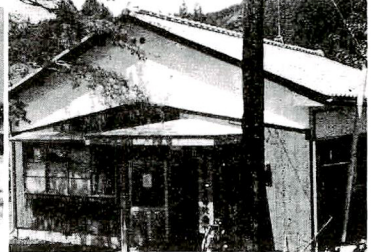


●市議会議場内部＝市庁舎の完成とともにできたモダン議場

●市営住宅の建設は二〇年度より始まり現在二〇戸の市営住宅を建設、住宅不足の解消に努めている。

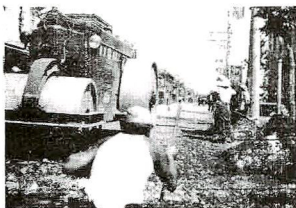


●県下初の統合小新設＝本市は県下に先がけで市内の小学校の統合に成功33年4月東小学校を新設。



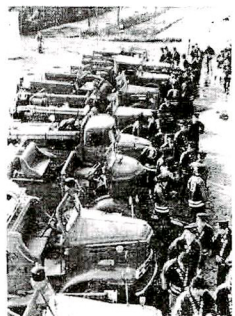
●上君田に診療所を開設＝山間へき地の人々の健康保持のため37年6月開設毎日10数名の患者がおとづれている。

●道路舗装工事に威力発揮するマカダムロードローラを購入市街地の道路の大半は舗装された。

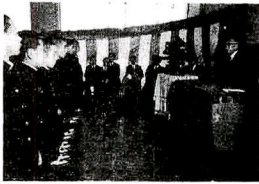
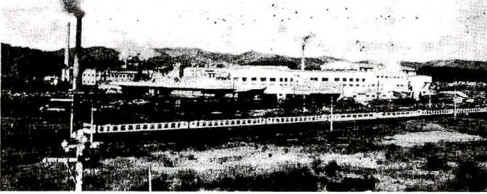


●菊薫る33年10月才1回の市民運動会が開かれてから毎年開催されている。この日ばかりは市民も重心にかえる。

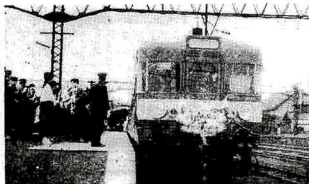
●市の消防力は年々近代装備にかえられ、一朝有事の年りは闊い(現有努力：団員総数四一六名、自動車ポンプ六台、可搬動力十六台)



いを本業
るを金開
今二二
後座米
の門
工
展に場
が幸
約員
展二
束七
し十
〇現
れ〇
在年
て名
事



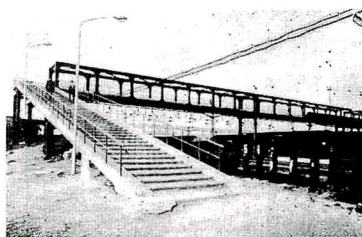
◎未来の中堅技術の養成をめざし
て38年4月県立高萩工業高校が開校



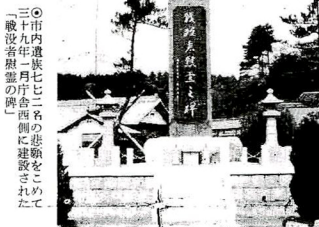
◎37年10月高萩＝勝田間の電車が開通し東京＝高萩間は約1時間スピードアップされた。



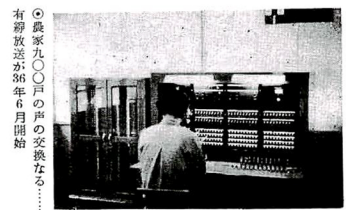
◎14年総合中学校として新設された秋山中、鉄筋3階建、全長130m



◎中央こ親人道橋が完成＝工事費1千7百万円を投じて本年4月完成……続いて9月磯道こ親橋も完成した。東西の市民のかげ橋として果た役割は非常に大きい。



「三十九年七月七日」の悲劇をこめて
「戦没者慰霊の碑」



◎農家九〇〇戸の声を交換する
有線放送が66年6月開始

高萩市10年史

29年11月…高萩町、松岡町、高岡村黒前村の一部が合併して
11月23日高萩市が誕生
初代市長に小峰威夫氏が就任
初代議長に舟生一郎氏、副議長に佐川義光氏就任
市制施行により地区農業委員会を設置
高萩市福祉事務所を設置

昭和30年
1月 高萩市消防団を結成初代団長矢代良三、副団長、沼田吉人、鈴木敏徳副団長就任
3月 新年度予算決 予算総額1億円
秋山小8教室を増設、下君田小職員住宅が完成
4月 農業委員会一般選挙 会長小峰威夫氏就任
市営住宅高萩町に18戸建設
5月 高萩市道協会が結成
市制祝賀式典を挙行 5月3日
10月 国勢調査を実施 人口31263人 世帯数6404
11月 市議会議員一般選挙 小選挙区制で実施
12月 二代議長に吉田秀吉氏、副議長に小松正治氏就任

昭和31年
4月 市営住宅30戸を建設
消防団の機構を21団に分団に整備、団長沼田吉人氏、副団長広田実、穂積政次、島居塚治氏を任命
8月 「市報たかはぎ」第1号を発刊
9月 高萩市社会福祉協議会が発足
土地改良事業地域決定
10月 都市計画により町界町名を改正
12月 高萩市及び十王町防疫組合伝染病隔離病舎建設に着工 32年3月完成

昭和32年
3月 松岡支所及び高岡支所を廃止
小中学校統括計画立案成る、小学校6、中学校を4校に統合
横川中学校を廃止
4月 市立幼稚園を開設初代園長に関根治氏
消防分団の結合はかり8分団21部に改正
市営住宅22戸を建設
5月 中央児童公園が完成
7月 北東城市の1部望海地区が編入 人口271人
8月 新花菱橋が完成(永久橋)
9月 新市建設計画モデル市に指定される
12月 三代議長に櫻村之男氏、副議長矢代光史氏就任

昭和33年

4月 東小中学校を新設
農業委員会委員一般選挙会長小峰威夫氏就任
高萩海岸高沙対策工事着手
5月 高萩市老人クラブを結成
6月 高萩市新市建設計画決
8月 新市庁舎が完成 9月落成式典を挙行
和野、中戸川、大能、福平部落の無点灯解消
9月 四代議長に吉田秀吉氏、副議長鈴木敏徳氏就任
10月 才1回市民運動会開かれる
11月 国民健康保険設立準備委員会が発足
12月 高萩市長選挙 二代市長に安村茂氏就任

昭和34年
2月 助役岩本啓治氏就任
4月 国民健康保険事業が発足 被保険者12,935人
国民年金法が施行、拠出年金、老令福祉母子年金等が制定
駅西側市街地道路舗装完成
市営住宅30戸を建設
秋山中学校を新設 スクールバス運行
県知事、県議会選挙、知事岩上二郎、県議員鈴木一司就任
6月 参議院議員通常選挙
8月 連絡用自動車を購入
11月 市議会議員一般選挙
五代議長に鈴木敏徳氏、副議長豊田武門氏就任

昭和35年
1月 高萩駅東土地区画整備成る
大能新牧線林道新設
2月 新農村振興計画事業として野菜集荷所を設立 (島名、松岡地区)
3月 東小中学校校舎完成
秋山小増設工事完成
5月 黒牛250頭を導入
8月 農家倉庫を完成
9月 高萩市商工会を設立
10月 国勢調査を実施人口38,816人世帯数7,070
健康家庭 271世帯を表彰
11月 衆議院議員総選挙
12月 高萩陸橋完成
六代議長に小松正治氏、副議長矢代良三氏就任

昭和36年
2月 新牧線林道工事が完成
3月 秋山中才1期工事完成
4月 農業委員会委員一般選挙会長安村茂氏就任
市営住宅30戸建設
高萩＝大能線舗装工事開始
6月秋山中才2期工事完成

有線放送開始農家1900戸の声を交換する
10月 松岡小増設工事、秋山中才3期工事着工
11月 民有林道開設、田の草親開通
12月 黒牛85頭導入
七代議長に矢代光史氏、副議長に鈴木好之氏就任
昭和37年
2月 宮後池池改修工事完成
東北開発KK高萩充填所の誘致成る
3月 市立幼稚園舎が完成
4月 市民税の課税方式大市に改正
秋山統合中全校舎完成 鉄筋3階建全長130m
6月 上君田診療所開設
7月 参議院議員通常選挙
黒牛53頭導入
子供指導者連絡協議会を結成 子供会90
高萩＝勝田間電車開通
油沢橋(永久橋)完成
10月 大金田、横川部落の84戸に点灯
11月 八代議長に鈴木敏徳氏、副議長に川松光彦氏が就任
12月

昭和38年
3月 交通安全都市を宣言
西上合新設道路完成
4月 茨城県知事並びに県議会議員選挙
県立高萩工業高等学校が開校
5月 高萩市住宅公社を設立
6月 高萩＝平間電車開通
7月 秋山和野部落の48戸に点灯
9月 住民登録実態調査を実施
10月 健康家庭 215世帯を表彰
市議会議員一般選挙
衆議院議員総選挙
12月 田辺池改修工事が完成
九代議長に吉田秀吉氏、副議長に鈴木敏徳氏就任

昭和39年
1月 戦没者慰霊の碑を建設
3月 高萩海岸高沙対策工事着工
4月 中央こ親人道橋が完成
40年度に消防署の設置を決定、団長に島居塚治、副団長沼田勝英、穂積政次氏を任命
農業委員会委員一般選挙会長安村茂氏就任
家庭児童相談室を開設
高萩電報電話局舎完成、自動電話開通
議定こ親人道開通
安村市長次郎都府行政近代化視察の途へ
高萩海岸開港場工事完成
駅西側市街地道路舗装完成
10月 土庄、花賀谷谷県立自然公園に指定
11月 市制施行10周年記念式典を挙行

[illegible]

高萩市10周年祝賀行事案内